

こうしたことから今回はこれまでの大阪大学の共同研究講座・協働研究所の取組を振り返り、今後の方向性を考える良い機会であり、コロナ禍により経済社会が急速に変化する中で、カーボンニュートラルや人材育成などの社会課題の解決に向けて大学と産業界の連携はどのような役割を果たすことができるのかについて議論し、発信する機会といたします。

■プログラム

【特別講演】〈オンライン〉「産学連携の動向と今後の方向性について」

下岡 有希子（文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課
産業連携推進室長）

【第1部 産学連携と人材育成の新しい取り組み】

・講演1「社会との共創から社会創造へ～大阪大学共創機構の改革～」

金田 安史（大阪大学共創機構 副機構長、理事・副学長）

・講演2「インターンシップ・オン・キャンパス

～工学研究科テクノアリーナの取組みの一環として～

倉敷 哲生（大阪大学大学院工学研究科 研究科長補佐、教授）

中川 貴（大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 教授）

・講演3「REACH ラボプロジェクト～産学共創による次世代リーダー育成をめざして～」

飯田 順子（大阪大学大学院工学研究科

大阪大学・島津分析イノベーション協働研究所 特任教授）

【第2部 産学連携とカーボンニュートラルの取り組み】

・基調講演〈オンライン〉「イノベーションによるカーボンニュートラルの実現」

吉野 彰（産総研ゼロエミッション国際共同研究センター センター長）

・カーボンニュートラルへの取り組み

1. 「“C NEUTRAL 2050 design”」

塚原 保徳（大阪大学大学院工学研究科

マイクロ波化学共同研究講座 招へい准教授）

2. 「モビリティを核としたカーボンニュートラル・シティの実現に向けて」

太田 豊（大阪大学大学院工学研究科

モビリティシステム共同研究講座 特任教授（常勤））

3. 「カーボンニュートラル社会に向けたフューチャー・デザイン」

原 圭史郎（大阪大学大学院工学研究科

附属フューチャーイノベーションセンター 副センター長、教授）

【パネルディスカッション 産学連携と社会課題の解決に向けて】

ファシリテーター

秦 茂則（大阪大学共創機構 機構長補佐、工学研究科社会連携室副室長、教授）

パネリスト

- 塚原 保徳（マイクロ波化学共同研究講座 招へい准教授）
太田 豊（モビリティシステム共同研究講座 特任教授（常勤））
飯田 順子（大阪大学・島津分析イノベーション協働研究所 特任教授）
原 圭史郎（附属フューチャーイノベーションセンター 副センター長 教授）

■参加費：無料

■定員：会場 60 名、オンライン 150 名（予定）

■申込みフォーム：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/60778c55716925>

【11 月 9 日（火）締切】※定員に達し次第締め切ります。

■イベント詳細：<https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/events/8011/>

■お問い合わせ：大阪大学大学院工学研究科 社会連携室

06-6879-4218

secretary@liaison.eng.osaka-u.ac.jp